

11 月 14 日の保健講演会で、１年生は、非営利型一般社団法人 LGBT 協会代表理事の清水展人（しみず　ひろと）さんの講話を聞きました。その感想の一部を紹介します。

２年生は、昨年の講話を思い出しながら、また講演を聞けなかった、３年生は、この感想文を LGBT への理解を深めてもらえたら嬉しいです。

～～保健講演会の感想～～

性別でどうこういう社会ではなく、認め合って理解を深めていき、LGBT の人たちが堂々と生きられる社会になってほしいです。

当事者の方に直接、貴重なお話を聞くことができてよかった。わかりやすく、心に響いた。



『自分らしく生きる』権利はみんな平等にある。
理解することが大切だと思った。



自分の子どもが LGBT だったらどうしようと考えた。その子の生きがいになる環境を一緒に探していけるような親になりたいと思った。



女らしさや男らしさではなく、“自分らしさ”が大切なのだと思った。

LGBT の人は約 13 人に１人。
自分が思ったより身近だと思った。



女・男の性別だけでなく、
性はグラデーションでたくさんの性別があるということが分かった。



自分が相談される立場になったら、話をしっかり聞きたい。
話しやすい環境を作ることも大事だと思った。



★清水展人さんのことをもっと知りたい人は、清水さんの HP をぜひ、チャックしてみてください。本校での講演の記事も載っていますよ★